

ぱーとなー

2008年10月
第83号

耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

- **安全・安心・信頼の医療**

私たちは患者様とともに力を合わせて医療をすすめます

- **無差別平等の医療**

私たちは人権を尊重した医療をすすめます

- **患者負担の少ない医療**

私たちは室料差額はいただきません

- **地域とともに歩む専門職の育成**

人権感覚をもつ専門職を養成します

◎ 耳原総合病院の基本方針は「すべての方に 24時間 365日、質の高い医療を、地域と共に提供し続ける」ことです



今年4月より頸動脈ステント留置術が保険適用となりました。それを受けて、当院でも、この8月より、頸動脈ステントをはじめました。
院長の松本 久医師より報告させていただきます。

～頸動脈硬化症（狭窄）に対する、血管内ステント治療の保険治療が可能に～

院長
松本 久医師
（循環器）

8月から頸動脈ステントをはじめました！

人間の脳に血流を送る大事な血管が頸動脈です。この頸動脈に動脈硬化が進行して血管内空が細くなってきます。こうなると脳血流が低下したり、血管壁のもろい部分（粥腫）の一部が崩壊して脳へ流れてゆくと脳梗塞を引き起こします。

狭窄度が重症になると、これまでは頸動脈内膜剥離術といって、首を切開して血管内空の粥腫を内膜ごと切り取る手術を実施していました。しかし、この手術は比較的合併症の多い手術でした。術後30日後の死亡＋脳卒中＋心筋梗塞は12%前後もありました。一方、狭心症などでステント治療の技術や道具のめざましい進歩が見られ、これが頸動脈にも応用されてきました。

■ 死亡・脳卒中・心筋梗塞の発生率→有意に低率

SAPPHIRE Study（※大規模研究のひとつ）では、頸動脈ステントの30日後の死亡＋脳卒中＋心筋梗塞は5.8%となり、内膜剥離術に劣らない治療であることが証明されました。360日間の死亡、脳卒中、心筋梗塞の発生率も頸動脈ステント群で12.1%、内膜剥離術群で20.5%と頸動脈ステント群で有意に低率でした。

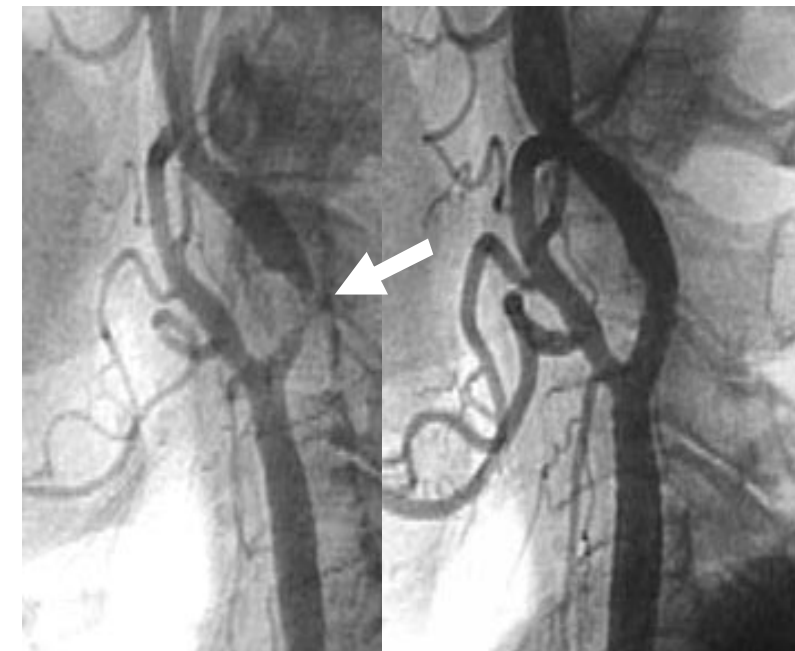
このようなデータをもとに、日本でもこの4月から頸動脈ステント留置術が保険適応となりました。脳への塞栓を予防するフィルターを併称してステントを留置します。

■ 入院期間は約4日間・ステント留置は約1時間

術者および施設の認定基準を満たした病院でのみ実施可能であり、当院でもこの8月から実施しています。大腿動脈に局所麻酔をしてカテーテルを頸動脈へ挿入し、処置は、1時間あまりで終了します。全体の入

院期間は、約4日間で済みます。

近年、動脈硬化に起因する血管病が増えています。糖尿病・高血圧・高脂血症の患者さんに多く見られます。狭心症や閉塞性動脈硬化症との合併例も少なくありません。頸動脈に聴診器を当て収縮期雑音が聞かれると、高度狭窄の存在が疑われます。その時は頸動脈エコーを実施すると簡単に狭窄度がわかります。日常診療の中でも、気をつけて起きたい疾患です。

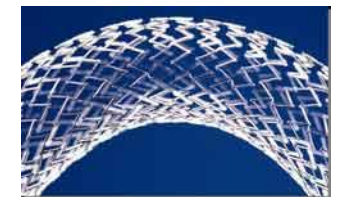


術前

術後



フィルター



ステント

■ **治療が必要と思われる患者さまにつきましては、総合外来 松本久医師（毎週火曜日 午前診）の単位をご予約ください。ご予約につきましては、地域医療室をご利用ください。**

■ **入院費用は、3割負担で約35万円～40万円かかります。（※処置や医療材料により変動する場合があります。）ご入院の際には、「高額療養費」の申請をおすすめしております。**

耳原総合病院地域医療室
電話 072-241-0324
Fax ①072-241-0208
Fax ②072-241-0670

☆☆☆お電話で患者さまのご都合に合わせて予約いただけます。

折り返しFAXにて予約票をお送りします。☆☆☆

☆☆☆事前にカルテを準備してお待ちします。

カルテ作成に必要な情報をFAXして下さい。☆☆☆

☆☆☆予約当日、患者さまが受診の際

① 保険証②診療情報提供書③上記予約票をご持参下さい。☆☆☆